

# 人気ブロガー直伝! 一歩先行くWeb2.0のワーキングスタイル 実践Web 2.0 BOOK

津久井玲宏 / 古川健介 / 野間恒毅 / 秋田真宏 / 吉川英興 / 秋元裕樹 共著

見本

# WARNING

---

はじめにお読みください



---

著作権法の例外を除き、本書の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信・送信可能化することを禁じます。なお、ホームページ上における掲載、オークション販売等は一切禁止します。

当社は、上記違法利用等が行われないよう、常にネット上に注意を払っています。著作者の権利などを守るため、該当事例を発見した場合は、法的措置を含み断固とした対応をとることがありますのでご注意ください。

---

## Chapter 2

# 最新情報を 効率よく収集しよう

見 本



2-1

## ネット上のニュースを1ヶ所で縦断できる Googleニュース

URL <http://news.google.co.jp/>

Googleニュースは、インターネット上で公開されている数多くのニュースサイトから最新記事を収集し、同じ話題の記事をまとめて表示するサービスです。Googleニュースを見れば、いくつものニュースサイトを閲覧して回らなくても、関心のある話題を選んで、読みたいサイトの記事を閲覧することができます。

また、Googleアカウントでログインすれば、表示したいジャンルやキーワードなどを選んで、自分の知りたいニュースを優先して表示することもできます。

自分用にカスタマイズして、iGoogle (→p.39) のトップページに表示するようになっておくといいでしょ。



▲Googleニュース URL <http://news.google.co.jp/>

### ■ ニュースを見る

Googleニュースでは、「トップニュース」というセクションに、最新ニュースの見出しとヘッドラインが表示されています。見出しをクリックすると、リンク先のニュースサイトなどに移動し、元の記事の内容が表示されま

Introduction

Chapter 1

Chapter 2

Chapter 3

Chapter 4

Chapter 5

Chapter 6

Chapter 7

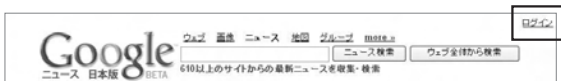
Chapter 8

Appendix

す。また、「関連ニュース \*\*件」というリンクをクリックすると、そのニュースに関連した他のニュースの見出しとヘッドラインの一覧を表示できます。

### 1. Googleニュースにログインする

Googleニュースにログインすると、ここで読んだ記事の情報が保存され、トップニュースの下に履歴に基づいたおすすめ記事が表示されるようになります。



▲Googleニュースの右上の「ログイン」をクリックして、Googleアカウント(Gmailのアドレス)でログイン

### 2. 新しいウィンドウを開いて記事を読む

個別の記事を読むとき、リンクをクリックするのではなく、新しいウィンドウを開いて読み、読み終わったらウィンドウを閉じるようにすると、「戻る」「次に進む」などの操作を繰り返す必要がありません。



▲読みたい記事のタイトルを右クリックして「新しいウィンドウを開く」を選択

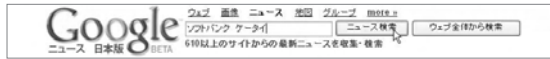
## ■ キーワードでニュースを収集する

気になる企業や新製品などについての最新ニュースを知りたい。そんなときは、Googleニュースでキーワード検索してみましょう。インターネット上のニュースサイトからキーワードを含む記事を検索できるので、必要な情報を見つけやすくなります。

また、Googleニュースに、指定したキーワードを含むニュースのセクションを作り、常に最新ニュースを追いかけることもできます。

## 1. キーワードでニュースを検索する

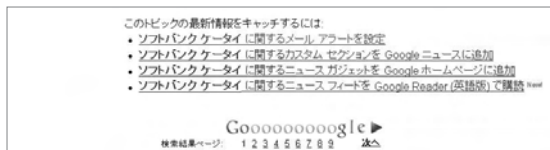
ニュース記事を検索するには、Googleニュースの検索ボックスでキーワードを入力して[ニュース検索]をクリックします。



▲Googleニュースの検索ボックスにキーワードを入力して[ニュース検索]をクリック

## 2. 検索結果からカスタムセクションを追加する

検索結果の一番下へのリンクをクリックして、この検索をGoogleに登録し、常に最新の検索結果を表示することができます。



▲「...に関するカスタムセクションをGoogleニュースに追加」をクリック

これで、Googleニュースの一番下に指定した検索のセクションが追加されます。

また、「ニュースガジェットをGoogleホームページに追加」を選ぶと、iGoogleにニュース検索を追加することができます。

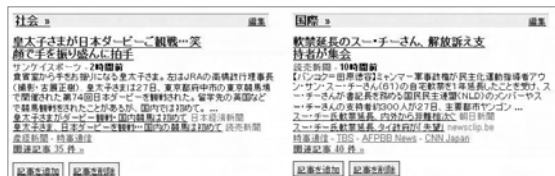
## ■ Googleニュースをカスタマイズする

表示するニュースのジャンル(セクション)や記事の件数などは、自由に変更できます。また、セクションは、マウスでドラッグしてセクションを並び替えることができます。より関心のあるカテゴリを上部にするなど、好みのレイアウトにしてみましょう。

### 1. セクションごとに記事の表示件数などを変更する

Googleニュースにログインした状態で、各セクションの一番下の「記事を追加」「記事を削除」をクリックすると、1件ずつ表示件数を変更できます。

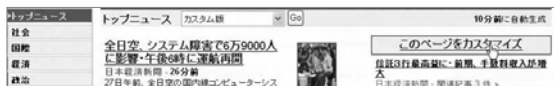
また、「編集」をクリックすると、セクションの設定を変更したり、セクションを削除したりできます。



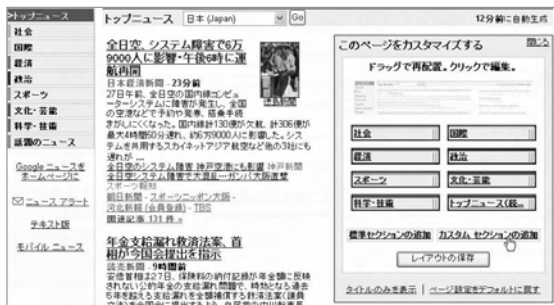
▲各セクションで「編集」「記事を追加」「記事を削除」をクリックして設定を変更

## 2. セクションのレイアウトを変更する

Googleニュースの右上で、「このページをカスタマイズする」をクリックすると、「このページをカスタマイズする」が表示され、セクションの追加や並び順の変更などができます。



▲「このページをカスタマイズする」をクリック



▲セクション名をマウスでドラッグして表示順を変更し、表示したくないセクションは「削除」をクリックして、[レイアウトの保存] ボタンを押す。セクション名をクリックすると、各セクションの設定を変更できる

(吉川英興)

# インプレスダイレクトで大好評発売中!!

人気ブロガー直伝! 一歩先行くWeb2.0的ワーキングスタイル

## 実践Web2.0 BOOK

津久井玲宏 / 古川健介 / 野間恒毅 / 秋田真宏 / 吉川英興 / 秋元裕樹 共著

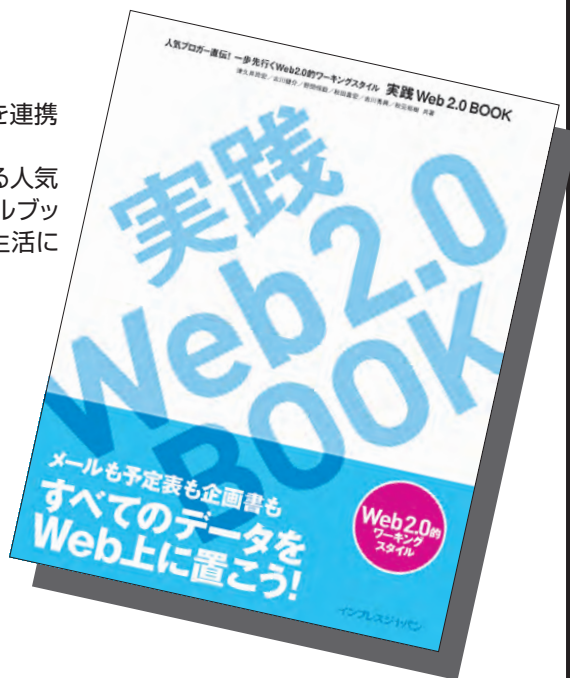
メールも予定表も企画書も、  
すべてのデータをWeb上に置こう!

オフィスでも自宅でも、PC&ケータイで複数サービスを連携させて使いこなすのがコツ。

Web2.0的ワーキングスタイルをいち早く実践している人気ブロガーたちが、Webメール、RSSリーダー、ソーシャルブックマークをはじめとするWeb2.0サービスを、仕事や生活に活用する方法をやさしく解説。

### CONTENTS

- [Introduction] Web2.0がオフィスを変える
- [Chapter1] オフィスの基本装備、メールと検索を使いこなそう
- [Chapter2] 最新情報を効率よく収集しよう
- [Chapter3] 他のユーザーの持つ知識を活用しよう
- [Chapter4] 文書を共有してコラボレーションしよう
- [Chapter5] 地図や乗り換え情報を調べよう
- [Chapter6] 会合をスマートに開催しよう
- [Chapter7] 時間を有効活用しよう
- [Chapter8] オフを楽しもう
- ◆Appendix Web2.0ライフに必要なIDの取得方法



## 書籍

定価 **1,680円** (本体1,600円+税)

B5変型判 / 240ページ  
ISBN978-4-8443-2418-8

インプレスダイレクトの  
購入ページへ

★全国の書店でも絶賛発売中!

## 電子書籍版

価格 **1,270円** (税込)

印刷可PDF / 240ページ / 23.4MB  
JAN:0110717001001

インプレスダイレクトの  
購入ページへ

※電子書籍版はインプレスダイレクトのみの販売となります。